

生きた英語を

習いませんか!!

ホストファミリー 英語教室受講生 募集

先月号広報でお知らせしました都留市と姉妹都市を締結する米国テネシー州ヘンダーソンビル市の文化使節団が、今年も市民親善と文化交流を目的として、七月七日から十五日まで当市を訪れることになりました。

今回は、特に英会話の指導法を勉強しての来市で、英語教室の開設を企画しております。

この機会に、ホストファミリーとして、また英語教室受講生として生きた英語を習いませんか。

○ホストファミリー

テネシー文化使節団員と都留市民の家庭を通しての交流を目的

期 間 七月七日(木)から七月

九日(土)までの三日間

一軒に団員二名と通訳一名をお願いします。食事・風呂・トイレ等日本のもので結構です。気楽な気持ちでお願いします。

○英語教室受講生

「生きた英語」を学ぶ：英会話の勉強

期 間 七月十一日(月)から七月十五日(金)までの五日間

日間

主婦、中学生、高校生、大学生、社会人のクラスに分け各クラス二十名で計一〇〇名

①主婦クラス 午前十時～十二時

②中学生クラス 午後一時～三時

③高校生クラス 午後三時～五時

④大学生クラス 午後八時～十時

⑤社会人クラス 午後八時～十時

テキスト代は参加者負担で受講料は無料です。

申し込み締切：五月十二日

日ですが、定員に達し次第締切

申し込み先・問い合わせ先

社会教育課社会教育係

(☎)二二二二(内)二二六

定式のお礼

先月二日・三日・四日の三日間実施いたしました定式は皆様の絶大なご協力により終了いたしました。厚くお礼申し上げます。

除去した堆積物・浮遊物は、発ぼうスチロール・空缶衣類等生活不用品が多く見受けられました。不用になった物は、ゴミ集収日に所定の場所に出して下さるようご協力をお願いするとともに、今後とも私達の河川・水路がより美しくなるよう重ねてご協力をお願いいたします。



奉仕活動を通じ

地域にとけこむ!!

都留市大幡にある精神薄弱者更正施設、宝山寮では、毎週一回かいじ国体軟式野球会

場市営住吉球場の清掃を行うことを決め、四月十六日に一回目の清掃を行いました。

宝山寮では、市営住吉球場の清掃は「社会参加を推し進め、いつも世話になっている地域や市民の役に立とう」とのことです。

私達使用者は、寮生の作業が少しでも楽になるよう使用したいですね。



市民の声

川というより

共同ゴミ捨て場の感

私は、定式のあった四月三日の朝、市内を歩き考えさせられました。

「川はなんのためにあるのか?」

定式は、昔からある河川清

掃の行事です。四月三日は日曜日、さぞ大勢の人が河川清掃をしているのでは、と思っ

ていました。しかし、まちを歩いてみると、清掃活動をしてきたのは栄町自治会、寿町自治会の方々が目についただけでした。特に家中川沿いに、

栄町から田町、弁天町と歩いたとき、河川になんとゴミの多いことか、それにもましてゴミとは思えないものがあるのに気がきました。

例えば、古いパイプイス、子供用の自転車、冷蔵庫、日本酒の空箱などです。とても、河川のゴミとは思えませんでした。



四月は、河川美化月間でもありますので、来年の定式の日には、自治会単位、組単位で、皆さんで河川清掃をしたいものですね。

―下谷一市民より―